

ISM BoxOne 動作環境

OS	エディション	サービスパック/バージョン	サーバー		クライアント	R2コンソール
			システムサーバー	ログサーバー		
Linux(x64)	CentOS 6		●	●		
Mac OS X (IntelCPU)	10.6 ~ 10.13				●	
Windows(x86)	XP	Home Professional	SP3		● ※4	●
	Vista	Home Basic Home Premium Business Enterprise Ultimate	未適用 SP1 SP2		● ※4	●
	7	Home Premium Professional Enterprise Ultimate	未適用 SP1		●	●
	8	エディションなし Pro Enterprise	未適用		● ※4	●
	8.1 ※1	エディションなし Pro Enterprise	未適用		●	●
	10 ※5	Home Pro Enterprise Education	1507 ~ 1803		●	●
	Server 2003	Standard Enterprise	SP1 SP2		● ※3 ※4	●
	Server 2003 R2	Standard Enterprise	SP1 SP2		● ※3 ※4	●
	Server 2008 ※2	Standard Enterprise	SP1 SP2		● ※3	●
Windows(x64)	XP	Professional	SP2		● ※4	●
	Vista	Home Basic Home Premium Business Enterprise Ultimate	未適用 SP1 SP2		● ※4	●
	7	Home Premium Professional Enterprise Ultimate	未適用 SP1		●	●
	8	エディションなし Pro Enterprise	未適用		● ※4	●
	8.1 ※1	エディションなし Pro Enterprise	未適用		●	●
	10 ※5	Home Pro Enterprise Education	1507 ~ 1803		●	●
	Server 2003	Standard Enterprise	SP1 SP2		● ※3 ※4	●
	Server 2003 R2	Standard Enterprise	SP1 SP2		● ※3 ※4	●
	Server 2008 ※2	Standard Enterprise	SP1 SP2		● ※3	●
	Server 2008 R2 ※2	Standard Enterprise	未適用 SP1		● ※3	●
	Server 2012 ※2	Essentials Standard Datacenter	未適用		● ※3	●
	Server 2012 R2 ※2	Essentials Standard Datacenter	未適用		● ※3	●
	Server 2016 ※2	Essentials Standard Datacenter	未適用		● ※3	●
備考	<p>【●】：対応 「空欄」：非対応</p> <p>※1 Windows 8.1 update1対応済み。                  ※2 Server Coreインストールで利用している場合は、動作保証対象外です。                  ※3 外部デバイス制御機能は、Server系OSには対応していません。                  ※4 Ver.6.0.2以前よりインストール済みのWindowsクライアントは引き続きご利用できますが、Ver.6.1以降の新機能は動作しません。                  ※5 LTSB(2015/2016) 対応済み。</p> <p>・日本語・簡体中国語・英語OSに対応しています。                  ・各OSについては、最新のサービスパックを適用することを推奨します。                  万が一、旧サービスパックにて動作上の問題が発生した場合は、最新サービスパックの適用をお願いします。</p>					

## ISM BoxOne

### サービスコンソール/ユーザーコンソール対応Webブラウザバージョン

Web ブラウザ	対応バージョン
Internet Explorer	10 ~ 11
Microsoft Edge	20.10240.16384.0 ~ 41.16299.15.0
Google Chrome	53~63
Safari	9~10
備考	・Internet Explorerの互換モードには非対応です。 ・XGA（1024×768）以上の解像度に対応しています。

### プリンターおよび複合機 管理対応環境

Printer-MIB に対応しているネットワークプリンターや複合機を管理することができます。

対応ドライバーについては以下のとおりです。

対応ドライバー	
メーカー	説明
キヤノン	Canon LIPS IV プリンタードライバー-Ver.12.15 以降 上記のプリンタードライバーを使用しているキヤノン製プリンターについては、ポート設定と印刷のお気に入り設定が可能です。
リコー	PrintTicket/PrintCapabilities に対応したRPCS プリンタードライバー ・RPCS ドライバー 2010 年12 月以降発売の機種に対応したドライバー ・RPCS Basic ドライバー RPCS Basic ドライバー（カラー版） Ver.3.0.0.0 以降 RPCS Basic ドライバー（モノクロ版） Ver.3.0.0.0 以降 上記のプリンタードライバーを使用しているリコー製プリンターについては、ポート設定が可能です。
上記メーカー以外	Printer-MIB に対応しているプリンターおよび複合機では、情報の収集 / 閲覧のみ可能です。
備考	・SNMPv1、v2に対応しています。 ・プリンター および 複合機はPC の契約台数分まで登録できます。

## ISM BoxOne

### 必要CPU・メモリ・ディスク容量

ISM BoxOne	CPU	メモリ	ディスク
クライアント (Mac)	Intelプロセッサ	512MB以上	100MB以上 (500MB以上を推奨)
クライアント (Windows)	Pentium4 1GHz以上 ※1	1GB以上 ※2	120MB以上 (650MB以上を推奨)
備考	※1 Windows Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、Pentium3 1GHz以上 ※2 Windows Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、128MB以上 (256MB以上を推奨)		

操作ログ	CPU	メモリ	ディスク
クライアント (Windows) ※1	ISM BoxOneのクライアント (Windows) に同じ		
備考	※1 ISM BoxOneのWindowsクライアントをインストールすることで、操作ログ収集機能が利用できます。		

リモートコントロール	CPU	メモリ	ディスク	ネットワーク帯域
RCコンソール/RCクライアント	Pentium4 1GHz以上 ※1	1GB以上 ※2	200MB以上 (500MB以上を推奨)	2.2Mbps 以上 ※3 ※4
備考	※1 Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、Pentium3 1GHz以上 ※2 Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、128MB以上 (256MB以上を推奨) ※3 RC コンソール、RC クライアントそれぞれの利用環境で 2.2Mbps 以上の帯域が確保されている必要があります。 ※4 ファイル転送機能を利用する場合は、転送するファイルサイズに合わせた帯域が追加が必要です。 利用できる帯域と実際の通信量によって、リモコン操作、ファイル転送に遅延が発生する可能性があります。			

ISM BoxOne

検証済みUSBメモリー一覧

No.	メーカー	USBメモリ情報		カテゴリ	ドライブタイプ		
		製品名称	型番		ドライブ1	ドライブ2	
1	BUFFALO	RUF3-HSLTV ※1	RUF3-HSLTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル	
2		RUF3-HSL ※1	RUF3-HSL	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル	
3		RUF3-HS ※1	RUF3-HS	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル	
4		RUF3-HSTV ※1	RUF3-HSTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル	
5		RUF2-HSCTV ※1	RUF2-HSCTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル	
6		RUF2-HSCLTVA3 ※1	RUF2-HSCLTVA3	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル	
7		HDS-PZNU3TV3 ※1	HDS-PZNU3TV3	ポータブルHDD	リムーバブル	リムーバブル	
8		I-O DATA	ED-SV4 シリーズ	ED-SV4/2G ~ ED-SV4/32G5	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
9			ED-V4 シリーズ	ED-V4/2G ~ ED-V4/32G5	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
10			ED-S4 シリーズ	ED-S4/2G ~ ED-S4/32G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
11			ED-E4 シリーズ	ED-E4/2G ~ ED-E4/32G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
12			ED-SV3 シリーズ ※1	ED-SV3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
13			ED-V3 シリーズ ※1	ED-V3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
14			ED-S3 シリーズ ※1	ED-S3/1G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
15			ED-E3 シリーズ ※1	ED-E3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
16	ELECOM	MF-PUVT3Aシリーズ ※1	MF-PUVT302GA1 ~ MF-PUVT332GA1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル	
17		MF-PUVT3Mシリーズ ※1	MF-PUVT302GM1 ~ MF-PUVT332GM1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル	
18		MF-ENU3Aシリーズ ※1	MF-ENU3A04GBK ~ MF-ENU3A32GBK	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル	
19	HAGIWARA Solutions	Password Locker4 ※1	HUD-PL302GM ~ HUD-PL332GM	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル	
20		HUD-PUVM3Aシリーズ ※1	HUD-PUVM302GA1 ~ HUD-PUVM332GA1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル	
21		HUD-PUVM3Mシリーズ ※1	HUD-PUVM302GM1 ~ HUD-PUVM332GM1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル	
22	ED Contrive	Traventy 3	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル		
23	Western Digital	My Passport Ultra	WDBPGC5000ABL	ポータブルHDD	CDドライブ	リムーバブル	
24	Imation	IronKey F150	IRONKEY-F150-2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル	
25		IronKey F200	IRONKEY-F200-2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル	

備考 ※1 セキュリティ解除前と解除後で製品IDが異なるため、ご利用する場合は以下にご注意ください。  
登録済み外部メディアとして登録する場合、セキュリティ解除前と解除後のそれぞれのデバイス情報を登録する必要があります。  
外部メディア許可申請を行う場合、セキュリティ解除前と解除後でそれぞれ申請する必要があります。

- ・上表に記載されているUSBメモリ以外でも、以下のいずれかの条件を満たしている場合は制御可能です。
  - デバイスのプロパティ画面で、種類が「リムーバブル ディスク」と表示される
  - デバイスマネージャ上で、「USB 大容量記憶装置」または「USB 大容量記憶装置デバイス」の配下にある

【セキュリティ機能付きUSBメモリ (注1) 利用上のご注意】

- ・登録済み外部メディアとして制御する場合  
対象のセキュリティ機能付きUSBメモリを登録済み外部メディアとして利用する場合、制御設定を[書き込み許可]に設定する必要があります。  
[読み込み許可]のみが制御設定にした場合、セキュリティ解除に失敗することがあります。
- ・外部メディア許可申請を行う場合  
外部メディア許可申請によりセキュリティ機能付きUSBメモリを利用する場合、[書き込み許可]で申請する必要があります。  
[読み込み許可]のみで申請した場合、セキュリティ解除に失敗することがあります。
- ・登録済み外部メディアとして登録していない、かつ、外部メディア許可申請を行っていない場合  
セキュリティ解除プログラムが配置されているUSBメモリ内のドライブを、ISM CloudOneの外部メディア制御設定上で、[書き込み許可]にする必要があります。  
[書き込み許可]を設定していると、セキュリティ解除に失敗することがあります。  
[書き込み許可]にするドライブは、セキュリティ解除プログラムが配置されているドライブタイプ(上表「ドライブ1」)によって異なります。  
ドライブ1がある場合、ドライブ2はセキュリティで保護された領域のドライブタイプです。(詳細は、以下の説明をご参照ください。)

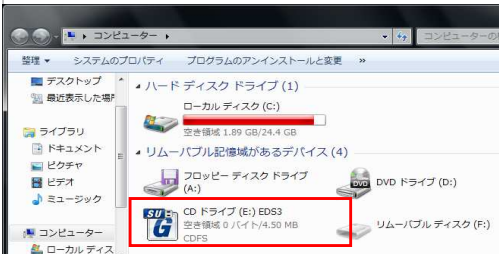
注1：セキュリティ解除プログラムを実行後に、USBメモリ内のデータの読み込み/書き込みが可能になるセキュリティ機能がついたUSBメモリ

ドライブタイプ	セキュリティ解除プログラムが配置されているドライブ	外部メディア制御設定
CDドライブ	CDドライブ扱い	[CD/DVDドライブ]の[書き込み許可]をオン
リムーバブル	リムーバブルドライブ扱い(通常の書き込み領域と同じ)	[その他外部メディア]の[書き込み許可]をオン

【USBメモリのドライブタイプの確認方法】

- CDドライブにセキュリティ解除プログラムが配置されているタイプのUSBメモリ (Windows 7の場合)

Eドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Fドライブがセキュリティで保護されているドライブ。



【Windows XPの場合】

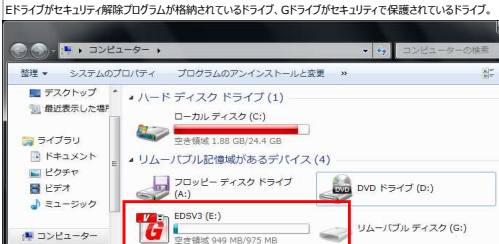
Fドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Hドライブがセキュリティで保護されているドライブ。

リムーバブル記憶域があるデバイス

- 3.5 インチ FD (A)
- DVD-RAM ドライブ (D)
- EDS3 (E)
- リムーバブル ディスク (H)
- 3.5 インチ フロッピー ディスク
- CD ドライブ
- CD ドライブ
- リムーバブル ディスク

- リムーバブルドライブに保護領域解放プログラムが配置されているタイプのUSBメモリ (Windows 7の場合)

Eドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Gドライブがセキュリティで保護されているドライブ。



【Windows XPの場合】

Fドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Eドライブがセキュリティで保護されているドライブ。

リムーバブル記憶域があるデバイス

- 3.5 インチ FD (A)
- DVD-RAM ドライブ (D)
- リムーバブル ディスク (E)
- EDSV3 (F)
- 3.5 インチ フロッピー ディスク
- CD ドライブ
- リムーバブル ディスク
- リムーバブル ディスク

ISM BoxOne

検証済みカードリーダー一覧

No.	メーカー	製品情報		ドライブタイプ
		製品名称	型番	
1	Toshiba	dynabook V714	dynabook V714	内蔵(SDカード)
2	Lenovo	ThinkPad 10	ThinkPad 10	内蔵(microSDカード)
3		ThinkPad Edge 11	ThinkPad Edge 11	内蔵(SDカード)
4		ThinkPad X61	ThinkPad X61	内蔵(SDカード)
5		ThinkPad X32	ThinkPad X32	内蔵(SDカード)
6		ThinkPad X200	ThinkPad X200	内蔵(SDカード)
7		ThinkPad X230	ThinkPad X230	内蔵(SDカード)
8		ThinkPad L520	ThinkPad L520	内蔵(SDカード)
9		ELECOM	MR3C-A010BK	MR3C-A010BK
備考	<p>・上表に記載されているカードリーダー以外でも、以下のいずれかの条件を満たしている場合は制御可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■デバイスのプロパティ画面で、種類が「リムーバブル ディスク」と表示される</li> <li>■デバイスマネージャー上で、【USB 大容量記憶装置】または【USB 大容量記憶装置デバイス】の配下にある</li> </ul>			